



第73回国民体育大会冬季大会スキー競技会

にいがた妙高はね馬国体

銀世界 跳ねて 駆けて かがやいて



第73回大会 TEAM FUKUOKA NEWS

福岡県選手団サポートニュース H30.2.27 Vol.3

2/27 スキー競技 ジャイアントスラローム成年女子 A・B 20点獲得！



日本女子アルペン界をけん引してきた成年女子B長谷川絵美選手（株）サンミリオン）。全日本スキー連盟の派遣基準を突破できず、平昌五輪を逃した長谷川選手は、この出身地新潟での国体を最後のレースと決めた。

前半の急斜面を果敢に攻め、中間点のラップでトップに立つと、大勢の観客がどよめいた。

国体3度目の優勝はならなかったものの、1位と0.08秒差の2位。本県に7点をもたらした。同種目で4位入賞を果たした岡本乃絵選手（株）サンミリオンマーケティング）と昨日優勝した荒井選手と合わせて、計20点を獲得。昨年度の競技別女子総合得点を1点下回ったが、競技別皇后杯順位が確定する明日が楽しみである。

レース後、長谷川選手は、「後半の緩斜面で少し膨らんでしまった」とコメント。

県連盟の佐藤競技部長は国体を振り返り、「絶対勝たなければならないというプレッシャーがある中で、3選手はよく頑張った。」

また、今後の強化の方向性については、「ジュニア世代の普及が進んできたので、今年からは、本格的な育成・強化ができる段階に入ってきた」と、力強く語った。県スキー連盟の更なる進化が楽しみである。



【2/27の成績】

ジャイアントスラローム
[成年男子 C]
79位：久家和行選手
92位：本山孝祐選手
117位：佐田正二郎選手

クロスカントリー
[成年女 A]
32位：石田 京選手

[成年女子 B]
2位：長谷川絵美選手
4位：岡本乃絵選手

→【表彰台での長谷川選手（左端）と岡本選手（右端）】